

# TOTTORI RYOKUSUI DAYORI

# とっとり 緑推だより

NO.8

2001.3 発行

社団法人 鳥取県緑化推進委員会

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地鳥取県農林水産部森林保全課内

TEL 0857-26-7307 FAX 0857-26-7308

会員の現況平成12年10月末現在 正会員 138名 賛助会員 186名 特別会員 1名

## 第5回通常総会の開催

とき 平成13年2月16日(金)  
ところ 鳥取市：白兎会館

平成13年度通常総会(第5回)を、正会員138名の内108名(出席37名、委任状71名)の出席のもとに開催されました。

廣江理事長のあいさつの後、第29回私の森づくりコンクールの表彰、来賓には西原昌彦出納長の出席をいただきました。

議長には、三朝町吉田秀光町長を選出し、平成12年度事業報告及び収支決算、平成13年度事業計画及び収支予算等について審議され、いづれも原案どおり可決、承認されました。



本年は、「森林の世紀」ともいえる21世紀の幕開けの年であり、ボランティア国際年でもあることから「2001ボランティア国際年・緑の募金で森林の世紀を開こう！」をスローガンとして、全国で緑の募金への呼びかけなど多様な活動が展開されています。

私どもも、一人でも多くの皆様に参加の輪を広げ、人と森林とが共生する心豊かな「緑のボランティア文化社会」の構築に向けて、積極的に貢献していくたいと考えています。

## 平成12年度の緑の募金結果

### 1 募金目標と実績

(単位 金額 : 円)

区分		H 1 1	H 1 2	伸率(%)
目標額		30,000,000	31,000,000	103.3
実績	春期	27,820,229	27,321,427	98.2
	秋期	232,023	178,204	77.2
	計	28,052,252	27,499,631	98.0
達成率		93.5%	88.7%	

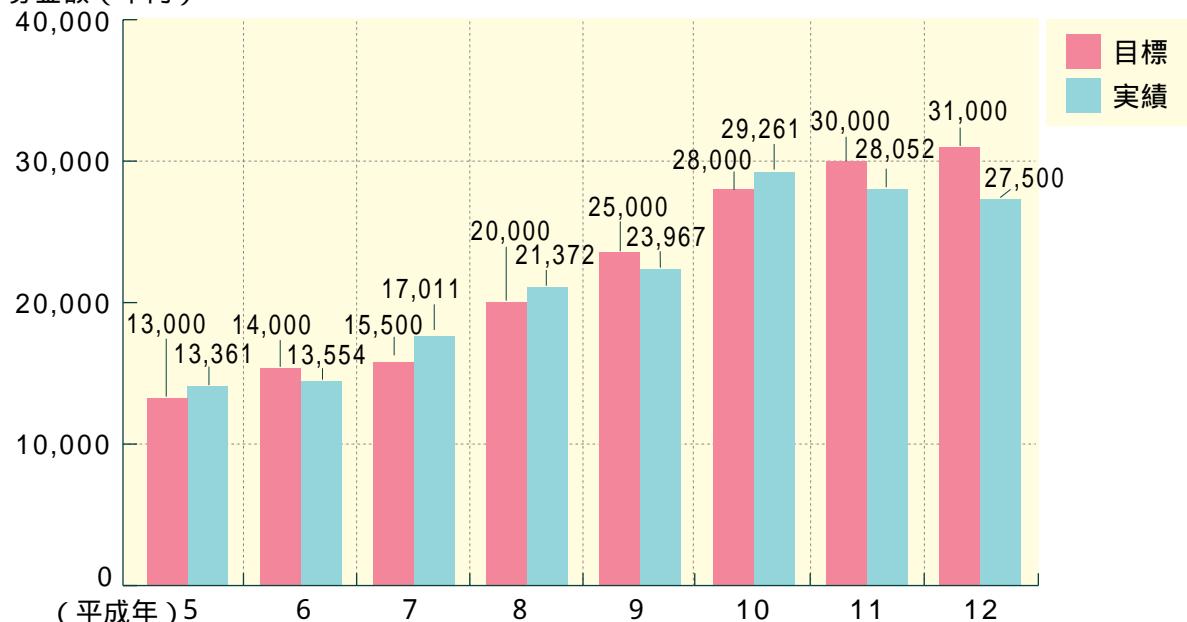
### 2 募金内訳

(単位 : 千円)

区分	H 1 1		H 1 2				伸率 B/A × 100
	全額 A	比率 %	春期	秋期	計 B	比率	
街頭	729	2.6	1,087		1,087	4.0	149.1
学校	3,284	11.7	2,678		2,678	9.7	81.5
家庭	14,943	53.3	14,781	35	14,816	53.9	99.2
企業	2,007	7.2	1,686		1,686	6.1	84.0
職場	5,897	21.0	5,061		5,061	18.4	85.8
その他	1,192	4.2	2,028	144	2,172	7.9	182.2
計	28,052	100.0	27,321	179	27,500	100.0	98.0

### 3 緑の募金年度別推移

募金額(千円)



## 事務局だより

### 平成12年度 国土緑化、育樹運動ポスター原画コンクール

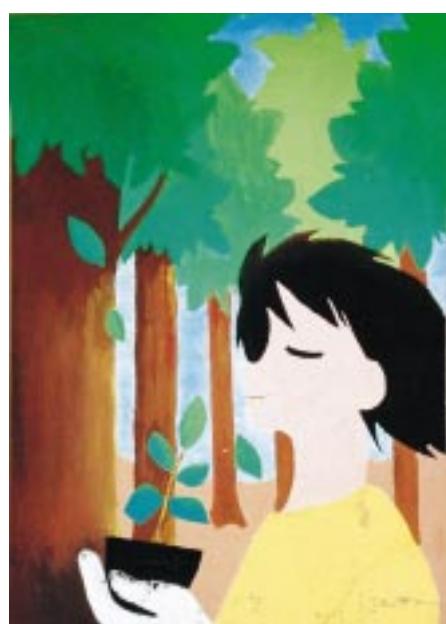
出品点数 小学校42点、中学校185点、高等学校0点、計227点

このコンクールは、昭和25年に戦後の国土緑化運動の一環として、全国植樹祭、緑の羽根募金運動とともに始まり、今年で51回を数えることになりました。今回は、約4千2百校から、7万5千点を上回る作品が寄せられ、各都道府県から推薦を受けた395点を対象に、中央審査会において審査され、53点が入賞とされ、そのうち2点をそれぞれ国土緑化運動ポスター、育樹運動ポスターとして全国に配布されます。

次代を担う青少年の皆さん、自分で森林や自然をしっかりと見つめ、絵を描くことを通じて、自分の生活や人類の生存との関わりへの理解を深めていただきたいと思います。



八東町立八東小学校  
公賀有美(6年)



鳥取市立高草中学校  
松田幸(1年)

## 市町村紹介コーナー

### 米子市 市行造林地での森林体験

米子市は、鳥取県西部に流れる日野川源流域の西伯・日野・日南町に329haの水源林を持ち、スギ、ヒノキ、マツの造林を行っております。

現在8年から35年生となっており、平成11年度より県緑化推進委員会から「農山村・都市の交流活動促進事業」の助成を受け、市民の枝打ち体験学習会を行ってきました。

平成12年度は、小学生から60歳代までの約60名が参加し、スギの枝打ち体験と、しいたけ採取体験を実施しました。参加者には、「森林の中で良い汗を流し、とても気持ちよく感じた。」と大好評でした。

また、体験学習を通して、森林の持つ諸機能、特に水資源かんよう機能の重要性について理解を深めていただく良い機会になったと思っております。

今後も、継続してこの活動を行い市民と森林のふれあいの場を提供していきたいと考えております。



米子市民による枝打体験学習



## 「森と海は恋人同志」

賀露婦人会 1区 坂口 喜美子

「海にも森があり、小さな魚が住む海水林を！」

そのためには、森に木を植え、緑化をすすめていく必要がある。若桜町長さんのことばが印象的だった。響きの森の会場には、賀露の大漁旗がなびき、豊漁への願いが伝わってきた。早速、山の斜面にブナの木を植えたが、なかなかススキの根っこが張っていて簡単には掘りかえせず、汗ばむくらいだった。

植樹後の若桜町の心あたたまるもてなしに感激するとともに、植樹をし緑化に一役買ったという、私自身の初体験に、満足感を味わい参加して良かったと思った。

大自然に向きあって生活をしている者同志、今後もあたたかい交流をしていきたいと思った。お世話をして下さった婦人会本団、役員の方々、ありがとうございました。



平成12年11月当婦人会102名が若桜町を訪問、地元の方々や、緑の少年団との交流と植樹をしたときの感想文です。



## よみがえれ魚つき保安林

鳥取県漁業士会

青谷町長尾鼻岬の荒れてしまった魚つき保安林の再生をめざして、10月20日、漁業関係者約90人が悪天候の中、ずぶぬれになりながらトベラ、スタジイなど、1,400本の植樹に取組みました。



魚つき保安林は、海辺や水辺に隣接する森林で、水面に陰をつくり、水の汚濁を防止し、養分の豊かな水を供給するなど魚の生息環境を助けています。

## 事業紹介 県内各地で活躍する森林ボランティア団体

皆様から寄せられた「緑の募金」で森林・緑が皆様の力で守られています。

### 水源林を守ろう.....

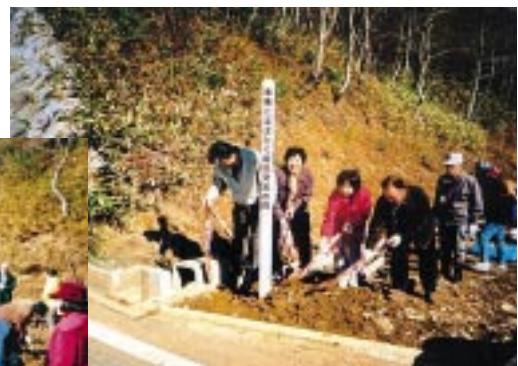
緑の募金事業による鳥取市女性の森グループの取り組み

鳥取市女性の森グループ代表 井関 伸子

森づくりを始めて4年、体験を生かして上流域の水源林を守る取り組みとしてブナの植樹を決め、平成12年12月23日、快晴の日曜日。私たち約70名は、道中、手入れされた美林や手入れ放棄の荒廃した森林を実感しながら現地に到着。智頭町長さんを始め地元林業研究会の皆さんとの暖かい歓迎と素晴らしい展望の現地に、参加者のどよめき「アッ」の第一声に、この取組みの成功を確信しました。

ちどり

私たちで命名した「明日にはばたく智鳥交流の森」の記念碑埋設、無事成長の願いを込めた名札の取り付け、悪戦苦闘の植樹による快い汗は、言い現せない喜びを感じ、全員が来年も手入れや肥料やりに訪れる事を誓い合いました。



### さくらを守る会

代表 杉本 和弘



東伯郡大栄町西高尾ダムは、平成5年4月竣工し、現在ダム周辺には約300本の桜が植えられています。しかし、手入れは悪く、成長は悪いので、枯れたりしています。平成13年4月、ダムの西側に県一といえる、グラウンドゴルフ場、遊戯広場がオープンすることから、有志10数名が集まって、桜の会を作り、春には花見が出来、お客様に喜んで頂けるようにと、昨年から、春はテングス病の枝切り、毛虫の巣処理、夏には草刈り、つる切り、秋には台風で傾いた木の修正、と桜の手入れをしました。12月には鳥取県緑化推進委員会から助成金を頂き、大栄小学校緑の少年団、部落住民、町民約50名で、ダム回りに55本の桜を追加新植し、竹でしつかり固定して、自分の植えた木には名札をつけて花の咲くのを楽しみにしております。今後も、全員で協力しながら、桜を守って行きたいと思っています。

## 入選者

区分	小学校	中学校
特選 (県知事賞)	(学校名) 八東町立八東小学校 (氏名) 公賀有美(6年)	(学校名) 鳥取市立高草中学校 (氏名) 松田幸(1年)
優秀 (県教育長賞)	(学校名) 溝口町立溝口小学校 (氏名) 木島菜摘(5年)	(学校名) 北条町立北条中学校 (氏名) 松原佳子(1年)
優良 (県緑化推進委員会理事長賞)	(学校名) 境港市立渡小学校 (氏名) 立川翔大(3年)	(学校名) 鳥取市立高草中学校 (氏名) 吉村崇浩(3年)

### 平成13年度イベント紹介

鳥取県植樹祭 いつ 平成13年4月28日(土)  
ところ 中山町羽田井

めぐみ感謝祭 いつ 平成13年10月予定  
ところ 未定

緑豊かなふる里づくりをめざして県民の皆様の多数参加をお待ち  
しています。

### “鳥取県緑化50年の歩み”発刊

平成12年当委員会は、緑化運動50周年を記念し、これまでの運動の歴史や活動状況等を紹介した記念誌及び普及誌の二編を発刊しました。

予備がありますので、本誌ご希望の方は申込みください。

問い合わせ先 社団法人 鳥取県緑化推進委員会  
(鳥取県農林水産部林政課内)  
TEL 0857-26-7416

### 会員募集

私たちは、緑豊かなよりよい地域社会をめざして森林づくりや身近な緑づくりに努めています。賛助会員を募集しています。

個人、法人、企業、会費1口1万円から  
県の植樹祭等への招待、会報誌等の配布



## 平成13年度“緑の募金”運動

- 募金運動期間 春期 平成13年3月26日(月)～5月31日(木)  
秋期 平成13年9月1日(土)～10月31日(水)
- 募金目標額 3,100万円

みどり芽ぶく春がきました。

山の緑、街の緑、家庭の緑は私たちの生活に安らぎと、潤いをもたらし、明日への活力を与えてくれます。この大切な緑の環境をみんなで守り育てる“明るい豊かなふるさとづくり”に参加しましょう。

初日（3月26日）は、理事長ほか緑の少年団、県連合婦人会等の皆様の協力をいただき、鳥取、米子駅前で通勤、通学途中の皆様に募金への協力を呼びかけました。

### “皆様の暖かいご協力をお願いします”

緑の募金の60～70%は、地域の緑化活動資金として学校や婦人会などの募金協力団体へ還元され、その他は森林づくり活動の助成、森林ボランティア団体への支援、みどりの少年団の育成、国際緑化への協力、地区緑化イベントへの助成などに活用しています。



募金活動 智頭町立山郷小学校 五年 尾崎 仁美

「よろしくおねがいします。」

今年は、大きな声で、

「よろしくおねがいします。」

と、言いたいです。

そして、去年よりたくさんあつめたいです。朝とってもさむくて、おきれなかつたけれど、募金をしているうちに、目がさめてきて、たくさんあつめようと思いました。

だって私は、木がいっぱいの、日本にしたいなと思ったからです。

学校にもどって、お金を、集計していると、「あんまりたまつていらないだろうな。」と、思っていたけれど、私が思っていたより、たくさん、たくさん、あつまっていたので、とってもうれしかったです。

街頭募金 智頭町立山郷小学校 五年 藤原 美恵

今年の目標は、最低五万円です。なぜかというと、去年は三万円だったから、もっと多く集めて森にたくさん木を植えたいからです。それに、枝打ちとか森林を育てるための道具を買うためのお金にも使ってほしいからです。

去年は、私たちの募金箱になかなか入れてもらえないかったので、大変でした。

今年は、お金を入れてもらった時には、

「ありがとうございます。これからも、緑を大切に。」

入れてもらえない人にも、

「おねがいします。緑を守るために募金にご協力ください。」と言って歩いて行きたいです。また町長さんのおられる役所や、銀行などに行って、わたしたちが緑を守る活動をしていることを分かってもらいたいと思います。

今からとても楽しみです。

